

小松美羽展

DIVINE SPIRIT
～神獣の世界～

この度、当館では国内外で活躍する新進気鋭の作家・小松美羽の個展を開催いたします。本展では、小松作品の真骨頂であり真髄でもある【DIVINE SPIRIT】(神性)をテーマとして、神の使いとも言われる龍などを表した神獣の世界を紹介します。

小松が創り出す作品の特徴は、力強く動きのある線描による躍動感にあると言えるでしょう。さらに、迫力ある画面構図や強烈な色彩の組み合わせとも相まって、目に見えないはずの神獣たちは、まるで命を宿したように観る者を圧倒する迫力をもって立ち現われてきます。

希望や祈り、不安や迷いの気持ちを持ったとき、人は見えない何かの存在を切望することがありますが、小松の作品に向き合ったとき、鑑賞者それぞれの信じたものへの関心はより深まることでしょう。

関東の公立美術館での個展開催は本館が初めてとなります。この機会に、小松が精魂こめて表した作品を通し、祈りや想像から生まれる豊かな表現世界をお楽しみください。

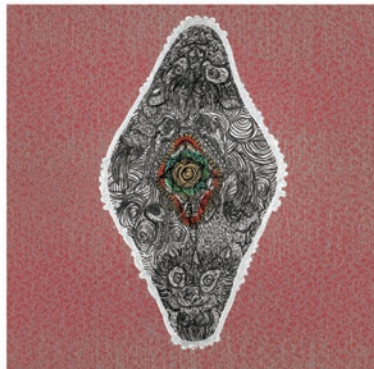
小松 美羽 (こまつ みわ)

1984年、長野県埴科郡坂城町生まれ。女子美術大学短期大学部在学中に銅版画の制作を始める。祖父の死をきっかけに制作した銅版画《四十九日》(2005年)は特に高評価を受け、国内外での活躍の足がかりとなる。その後、主にアクリルによる絵画制作を行い、2012年以降、国内外の美術館やギャラリーで個展及びライブペインティングを重ねる。2014年、出雲大社に絵画《新・風土記》を奉納、翌年には有田焼《天地の守護獣》が大英博物館に所蔵される。

また、近著として『世界のなかで自分の役割を見つけること 最高のアートを描くための仕事の流儀』(ダイヤモンド社、2018年)、『小松美羽 大和力を、世界へ』(求龍堂、2018年)がある。



四十九日 2005年



お蚕様 紡ぎ紡がれ未来へと 2019年



聖門 光 2019年



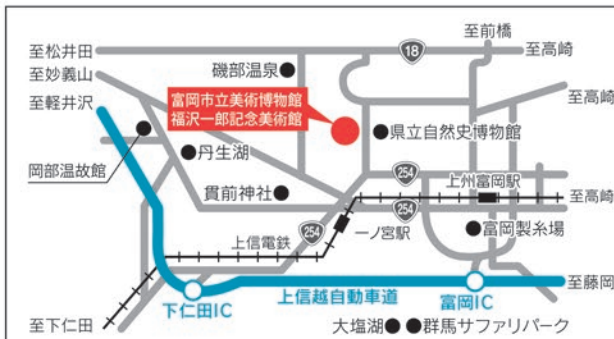
あなたを守る 2019年



山犬様の住処 2019年



宇宙吠え獅子 2016年



- 上信越自動車道富岡ICまたは下仁田ICから車で15分
- 上信電鉄上州富岡駅またはJR信越線磯部駅からタクシーで10分
- 上信電鉄上州富岡駅から乗合タクシーも利用可
※要予約
TEL 0274-63-8500
上信ハイヤー(株)富岡営業所
※黒岩線を利用して「美術館」で下車

関連事業

事前申込 メールまたは往復はがきにて下記必要事項を記載のうえお申込みください。

【件名】「ライブペインティング申込み」
または「対談申込み」
【本文】氏名、ご連絡先(電話番号)、参加人数

【宛先】 bijyutu@city.tomioka.lg.jp
〒370-2344 群馬県富岡市黒川351-1
富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

【締切】 8月24日(土)必着

※抽選の上、応募者全員に結果をお知らせします。※いずれも定員100名、未就学児不可
※1件につき2名まで申込可

9月14日(土)

ライブペインティング

[時間] 午前11時

[会場] 1階市民ギャラリー

スペシャル対談「私たちの神様と制作秘話」

[時間] 午後2時 [会場] 1階市民ギャラリー

[出演] 小松美羽 川島一恵(妙義神社職員)

申込不要、参加無料(要観覧料)

9月14日(土)

オープニングセレモニー

[時間] 午前9時30分 [会場] 2階ロビー

9月29日(日)

ロビーコンサート「ピアノの調べ」

[時間] 午後1時30分 [会場] 2階ロビー

[出演] 佐藤壮馬

9月29日(日)・10月13日(日)

学芸員によるギャラリートーク

[時間] 午後2時30分 [会場] 2階企画展示室

10月27日(日)

ロビーコンサート「篠笛の調べ」

[時間] 午後1時30分 [会場] 2階ロビー

[出演] かぶら篠笛会

申込不要、要参加費

10月14日(月・祝)

雅楽の響き～小松美羽展特別コンサート～

[時間] 午後1時30分 [会場] 1階市民ギャラリー

[出演] 五十嵐千絵(笙) 田口和美(龍笛)

見澤ゆかり(筆篋)

[参加費] 500円 ※観覧料を含むセット券あり(1,000円)

会期中 毎日開催

美術館ワークショップ

※受付時間は午後4時まで

同時開催「福沢一郎 生きもの、生きぬく!」作品解説会

9月22日(日)・10月27日(日)

[時間] 午後2時30分 [会場] 福沢展示室 申込不要・参加無料(要観覧料)